

2026（令和8）年度当初予算案（石油流通関連）について

昨年12月26日、2026（令和8）年度当初予算案が閣議決定されました。石油流通関係予算について、ご連絡いたします。

石油流通関係予算案額 65.5 億円（68.0 億円）

なお、2026（令和8）年度当初予算案の内容（予算額等）は現時点のものであり、今後、国会の予算審議等を経て確定するものであることを念のためお断りしておきます。

*（ ）内は令和7 年度当初予算

I. SSの災害対応能力等の強化・地域の燃料供給体制の構築

【11.7億円】（12.6億円）

（1）災害時に備えた地域におけるI初げー供給拠点の整備事業 5.8 億円（6.7 億円）

① 地下タンクの入換・大型化支援 2.1 億円（1.9 億円）

- 住民拠点SSや中核SS等のSSの保有在庫量を増加するための地下タンクの入換・大型化を支援

〔補助率等〕

地下タンクの入換・大型化	【非過疎地】	中小企業：2／3、非中小企業：1／4
	【過疎地】	中小企業：3／4、非中小企業：1／4、

〔補助対象〕 全国SS

② 自家発電設備の入換 1.8 億円（2.0 億円）

- 小口燃料配送拠点等の油槽所や石油組合等における自家発電設備の入換を支援

〔補助率〕 10／10

※中核SSや住民拠点SSの自家発電設備の入換についてはR 7 補正予算で措置

Ⅱ. 離島・ＳＳ過疎地対策、環境・安全対策 【41.0億円】（44.1億円）

（１）離島・ＳＳ過疎地等における石油製品の流通合理化支援事業

41.0 億円（44.1 億円）

① 離島のがソリン流通コスト対策事業 29.5 億円（29.5 億円）

- 輸送形態と本土からの距離に応じて補助単価を設定し、離島におけるがソリンの追加的な輸送コスト相当分を補助

② 環境・安全対策等 9.8 億円（12.9 億円）

- ＳＳ過疎地を中心として、ＳＳ設備に係る環境・安全対策や流通合理化対策のため、①地下タンクからの危険物漏洩防止のための補強工事や漏洩点検検査、②ベーパー回収設備の導入、③地下タンク等の撤去・効率化、簡易計量機の設置等を支援

[補助率等]

①	漏えい防止対策 (FRP ライニング等)	中小企業：2／3	8.2 億円
②	地下タンク等の撤去	中小企業：2／3	
③	ベーパー回収設備の導入	中小企業：2／3	
④	地下タンクの効率化等	中小企業：3／4又は2／3	
⑤	簡易計量機設置	中小企業：3／4又は2／3	
⑥	消火設備の導入	中小企業：2／3	
⑦	検知検査	中小企業：1／3	1.6 億円

[補助対象] 全国ＳＳ